

令和元年6月13日現在

機関番号：12102

研究種目：挑戦的萌芽研究

研究期間：2016～2018

課題番号：16K12977

研究課題名(和文) 絵画と映像でひもとく武道文化

研究課題名(英文) Budo culture learned through videos and pictures

研究代表者

酒井 利信 (Sakai, Toshinobu)

筑波大学・体育系・教授

研究者番号：40281711

交付決定額(研究期間全体)：(直接経費) 2,700,000円

研究成果の概要(和文)：海外においては武道を通して“日本”を知ろうとする人が多く、武道の文化的側面に関する知的な情報が求められている。本研究は、こういった海外の要求に応えるため、絵画や映像といったビジュアルを通して受け手の感性に訴えかけつつ武道文化を伝えようとするものである。本研究における映像・絵画等の研究成果は、研究代表者である酒井が作成したバイリンガル・ウェブサイト「武道ワールド/Budo World」(<https://budo-world.taiiku.tsukuba.ac.jp/>)を通して行った。

研究成果の学術的意義や社会的意義

本研究の特徴は、従来の文章や言語だけによる伝達ではなく、ビジュアル化して武道文化を伝達しようとするところにあり、更にその研究成果をウェブ上で発信するところに最大のオリジナリティーがある。特に本研究において作成した映像は、近現代武道において非常に重要な文化財である剣道と柔道の「形」を最高のキャストイングにより映像化したものであり、学術的な意義は大きい。更に、日本国内はもとより海外においても、誰でも、どこでも、いつでも本研究成果を閲覧できるものであり、社会的にも意義の大きいものであると確信している。

研究成果の概要(英文)：There are many people overseas who want to know about "Japan" through Budo, therefore intellectual information on the cultural aspect of Budo is required. In order to respond to such requirements from overseas, this research seeks to convey the Budo culture while appealing to the sensitivity of the recipient through visuals such as pictures and images. Research materials such as images and pictures are presented on the bilingual website "Budo World / Budo World" (<https://budo-world.taiiku.tsukuba.ac.jp/>) created by Sakai, the research representative.

研究分野：武道学

キーワード：武道 映像 絵画 写真

様式 C - 19、F - 19 - 1、Z - 19、CK - 19 (共通)

1. 研究開始当初の背景

海外において武道に対する関心は高い。競技面もさることながら特に武道の文化的側面に対する興味が強く、武道を通して“日本”を知ろうとする人たちが特にヨーロッパには多い(阿部 2007)。“武道は日本最大の輸出品だ”という人さえいる。しかし海外において武道に潜むジャパニーズ・ミステリーが独り歩きをし、間違った武道観も広がっている(山田 2005)。武道文化を、正しく世界に伝えることは我われの使命である。こういった現状から研究代表者である酒井は、欧州において継続的に(2005年から10年で14回)武道文化についての招待講演等を先方からの要望により行ってきたが、その経験から伝え方の工夫の必要性和ビジュアルに訴えかけることの有効性を感じていた。2015年に日本で開催された第16回世界剣道選手権大会に際し日本武道学会がシンポジウム「Exploring Japanese Culture through Kendo Equipment」を行い、酒井が科学研究費助成事業「武道文化に関するオンデマンド英語教材の開発」(基盤(B),H23~25)において作成したDVD「The heart and technique of Kendogu Craftsmen」を上映し大いに好評を得た。しかし武道文化を英語で発信するビジュアル作品は、恐らくこれだけである。こういった研究活動は緒に就いたばかりであり、挑戦的な萌芽の段階にあったといえる。

2. 研究の目的

上記の世界的デマンドに鑑み、最先端かつ正確な武道文化に関する情報を、従来の文章や言語による伝達ではなく、絵画や映像といったビジュアルを通して受け手の感性に訴えかけつつネット上で発信することを目的とする。

3. 研究の方法

武道文化に関する重要事項を学術的に検証し、これをビジュアル化して、バイリンガル・ウェブサイト“武道ワールド/Budo World” <http://www.budo-world.org/> を通して発信する

4. 研究成果

武道文化についてビジュアル化し、その研究成果を主にウェブ上で発信してきた。

特筆すべき研究成果としては、近現代武道史において非常に重要な文化財である「東京高師五行之形」および「五の形」を解説付きで映像化し、バイリンガル・ウェブサイト“武道ワールド/Budo World” <http://www.budo-world.org/> を通して発信したことがあげられる。また、ルーマニア剣道の歴史を写真を収集することにより、ほぼ全容をカバーできる内容で「写真に見るルーマニア剣道の歴史/History of Kendo in Romania through pictures」としてまとめ、Budo World を通じて発信した。

本研究における研究成果は、日本国内はもとより海外においても、「誰でも、どこでも、いつでも」本研究成果を閲覧できるものであり、学術的・社会的に意義の大きいものであると確信している。

5. 主な発表論文等

[雑誌論文]

・Toshinobu SAKAI: Last glimpse of Kendo of A-Level War Criminals: The record of Mr. Yoshihiko Jifuku . Budo world , 2017.3.29

<https://budo-world.taiiku.tsukuba.ac.jp/en/2017/02/11/a%e7%b4%9a%e6%88%a6%e7%8a%af%e6%9c%80%e6%9c%9f%e3%81%ae%e5%89%a3%e9%81%93%e2%80%95%e5%9c%b0%e7%a6%8f%e7%be%a9%e5%bd%a6%e6%b0%8f%e3%80%81%e8%81%9e%e3%81%8d%e6%9b%b8%e3%81%8d/> (査読無し)

・酒井利信：宮本武蔵 . Budo world , 2017.3.29

<https://budo-world.taiiku.tsukuba.ac.jp/2017/03/29/%e5%ae%ae%e6%9c%ac%e6%ad%a6%e8%94%b5/> (査読無し)

・Toshinobu SAKAI: Miyamoto Musashi. Budo world , 2017.3.29

<https://budo-world.taiiku.tsukuba.ac.jp/en/2017/03/29/%e5%ae%ae%e6%9c%ac%e6%ad%a6%e8%94%b5/> (査読無し)

・酒井利信：塚原ト伝 . Budo world , 2017.3.29

<https://budo-world.taiiku.tsukuba.ac.jp/2017/03/29/%e5%a1%9a%e5%8e%9f%e5%8d%9c%e4%bc%9d/> (査読無し)

・Toshinobu Sakai: Tsukahara Bokuden. Budo world , 2017.3.29

<https://budo-world.taiiku.tsukuba.ac.jp/en/2017/03/29/%e5%a1%9a%e5%8e%9f%e5%8d%9c%e4%bc%9d/> (査読無し)

・酒井利信：鹿島神宮日本刀奉納鍛錬 . Budo World , 2017.6.11

<https://budo-world.taiiku.tsukuba.ac.jp/2017/06/11/%e9%b9%bf%e5%b3%b6%e7%a5%9e%e5%ae%ae%e6%97%a5%e6%9c%ac%e5%88%80%e5%a5%89%e7%b4%8d%e9%8d%9b%e9%8c%ac/> (査読無し)

・酒井利信：写真に見るルーマニア剣道の歴史/History of Kendo in Romania through

pictures . Budo World , 2018.3.28

<https://budo-world.taiiku.tsukuba.ac.jp/2018/03/28/%e5%86%99%e7%9c%9f%e3%81%a7%e3%81%9f%e3%81%a9%e3%82%8b%e3%83%ab%e3%83%bc%e3%83%9e%e3%83%8b%e3%82%a2%e5%89%a3%e9%81%93%e3%81%ae%e6%ad%b4%e5%8f%b2/> (査読無し)

[学会発表・招待講演]

- ・ Toshinobu Sakai (comment) : Considering the technical term “*budo*” and “*bujutsu*”. Focusing on Donn F. Draeger’s literary works and training. International Budo Forum, Division of Kendo, Japanese Academy of Budo, Tokyo, 2019.3.23
- ・ 筒井雄大・酒井利信・大石純子：大日本武徳会設立当初の様相に関する一考察 新聞記事を手掛かりに . 身体運動文化学会第 23 回大会，大阪，2018.12.9
- ・ 堀川峻・酒井利信・大石純子：近代における武士道思想に関する一考察 . 身体運動文化学会第 23 回大会，大阪，2018.12.9
- ・ Toshinobu SAKAI : Kendo/Budo as Education; lifelong self cultivation . Romania Kendo Seminar , Bucharest ROMANIA , 2018.3.7
- ・ 軽米克尊・酒井利信・大石純子・木塚朝博：近現代における直心影流に関する一考察 - 山田次朗吉以降の系譜を中心に - . 身体運動文化学会第 22 回大会，茨城，2017.12.10
- ・ 酒井利信：2017 International Forum on Budo World Concerning Educational Aspect of Budo 武道の教育力 (シンポジウム・コーディネーター). 身体運動文化学会第 22 回大会・第 1 回武道ワールド国際フォーラム，Ibaraki JAPAN，2017.12.9
- ・ 大石純子・酒井利信・木塚朝博・木内敦詞・坂本育未：武道教育における現場を知る . 身体運動文化学会第 22 回大会・第 1 回武道ワールド国際フォーラム，Ibaraki JAPAN，2017.12.9
- ・ Yoshitaka KARUKOME, Toshinobu SAKAI, Junko OISHI, Tomohiro KIZUKA: A Study on the succession of Kata in Jikishinkage-ryu Kenjutsu school: Through a comparison between Naganuma group and Fujikawa group. 2017 International Budo Conference, 2017.9.8
- ・ 酒井利信：武道ワールド・プロジェクトについて . 第 1 回武道ワールド・セミナー，茨城，2017.3.31
- ・ Toshinobu SAKAI : Outline of Budo History – From fighting Techniques to Means of Education- . Romania Kendo Summer Seminar , Brasov ROMANIA , 2016.8.5

[図書]

- ・ 酒井利信編：武道研究の最前線，デザインエッグ，1～251，2018.9.3
- ・ 酒井利信編：武道研究の道標，デザインエッグ，1～224，2018.7.30
- ・ 酒井利信：刀剣観の日本精神史的研究 . 武道研究の道標，デザインエッグ，1～50，2018.7.30
- ・ 大石純子・酒井利信：武道の文化性 - 心と身体 . たくましい心とかしい体 - 身心統合のスポーツサイエンス - . 大修館書店，190～209，2016.7.30

[その他]

- ・ 酒井利信：五の形 (映像). Budo World , 2018.10.30
- ・ 酒井利信：東京高師五行之形 (映像). Budo World , 2018.5.24
- ・ 酒井利信：刀剣にこめられた日本人の心 (映像). Budo World , 2017.5.18
- ・ 酒井利信：剣道具にみる職人の技と心 (映像). Budo World , 2017.5.18
- ・ Toshinobu Sakai : Kendogu (Video) . Budo World , 2017.5.18

[雑誌論文] (計 12 件)

[学会発表] (計 10 件)

[図書] (計 4 件)

[産業財産権]

出願状況 (計 0 件)

名称：

発明者：

権利者：

種類：

番号：

出願年：

国内外の別：

取得状況（計0件）

名称：
発明者：
権利者：
種類：
番号：
取得年：
国内外の別：

〔その他〕
ホームページ等
武道ワールド / Budo World
<http://www.budo-world.org/>

6. 研究組織

(1) 研究分担者

研究分担者氏名：
ローマ字氏名：
所属研究機関名：
部局名：
職名：
研究者番号（8桁）：

(2) 研究協力者

研究協力者氏名：阿部哲史
ローマ字氏名：Abe Tetsushi

科研費による研究は、研究者の自覚と責任において実施するものです。そのため、研究の実施や研究成果の公表等については、国の要請等に基づくものではなく、その研究成果に関する見解や責任は、研究者個人に帰属されます。